

◆◆◆◆ 令和6年 第3回定例会賛否一覧 ◆◆◆◆

※これ以外の議案等は全員一致です。

議 員 名	深見 迪	櫻井 一隆	本多 耕平	鈴木 裕美	鴻池 智子	齊藤 昇一	黒沼 俊幸	長尾 式宮	松下 哲也	渡邊 定之	類瀬 光信	菊地 誠道	結 果
議案等の内容													
議案第 48 号 北海道後期高齢者医療広域連合規約 の改正について	×	欠	○	○	○	○	○	○	○	×	○		原案可決
議案第 50 号 標茶町国民健康保険条例の一部を改 正する条例の制定について	×	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○		原案可決
意見書案第 8 号 ゼロカーボン北海道の実現に資する 森林・林業・木材産業施策の充実・ 強化を求める意見書	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○		原案可決
意見書案第 9 号 国土強靱化に資する道路の整備等に 関する意見書	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○		原案可決

○ 賛成 × 反対 退 退席 欠 欠席 (議長は、可否同数以外の採決には加わりません。)

意見書

次の3件提案され、3件とも可決し国の関係機関へ送付されました。

意見書案第8号

ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める意見書

・適切な間伐や植林への予算、治山事業予算の確保やスマート林業の推進、人材の育成・確保などを求めたものです。

意見書案第9号

国土強靱化に資する道路の整備等に関する意見書

・道路、橋梁等の老朽化対策、災害に強い道路網の整備、高規格道路の整備など、国土強靱化に資する道路ネットワークの整備促進のための予算措置などを求めたものです。

意見書案第10号

新型コロナウイルス感染症に対する経済的な負担軽減を求める意見書

・新型コロナウイルス感染症が5類に移行してから、治療薬、ワクチンなどの自己負担が高額になったことを理由に処方や接種を避ける傾向が強まっていることから、新たな公費補助の創設などを求めたものです。

第三回定例会 議会日誌から

七月九日	全員協議会
七月九日	広報委員会
七月二十四日	議会運営委員会
七月二十四日	第3回臨時会
八月五日	釧路町村議会議長会8月定例会
八月二十一日	総務経済委員会所管事務調査
八月二十二日	衛生処理組合議会第2回定例会
八月二十七日	消防事務組合議会第2回定例会
八月三十日	議会運営委員会
九月三日 ～四日	第3回定例会
九月三日	総務経済委員会
九月三日	厚生文教委員会
九月三日	議会運営委員会
九月四日	広報委員会
九月二十五日	広報委員会
十月二日 ～三日	各会計決算審査特別委員会
十月四日	広報委員会
十月七日	釧路公立大学事務組合 第2回定例会



8月11日 しべちゃ夏まつり

編集後記

町内で二番草の収穫が始まった8月31日午前11時36分、気象台は標茶町に大雨(浸水害)・洪水警報を発令しました。3時間あたりの降水量が89mmと、観測史上1位を記録した大雨は、町に大きな傷跡を残しました。

9月3日に開会した第3回定例町議会では、本格化する二番草の間もなく始まるデントコーン収穫への影響を最小限に留めるよう提案がありました。路盤崩落や法面、路肩の決壊等の復旧には、「道路維持」、「災害復旧」、「直営補修」に分けて必要経費を算出しなければなりません。もし、臨時議会招集の暇がなければ、専決処分もやむなしとの方針を確認しました。

幸い、釧路川の増水も、市街地の内水反乱も心配した程ではありませんでした。下オソベツ地区に北海道開発局からポンプ車2台が出動し排水にあたりましたが、大きな被害はありませんでした。しかし、この先も油断は禁物です。

(文責・類瀬 光信)